

まんぷくかん

ペット自動給餌器

【取扱説明書】

G-PET04



この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

なお、お読みになった後も大切に保管してください。

目次

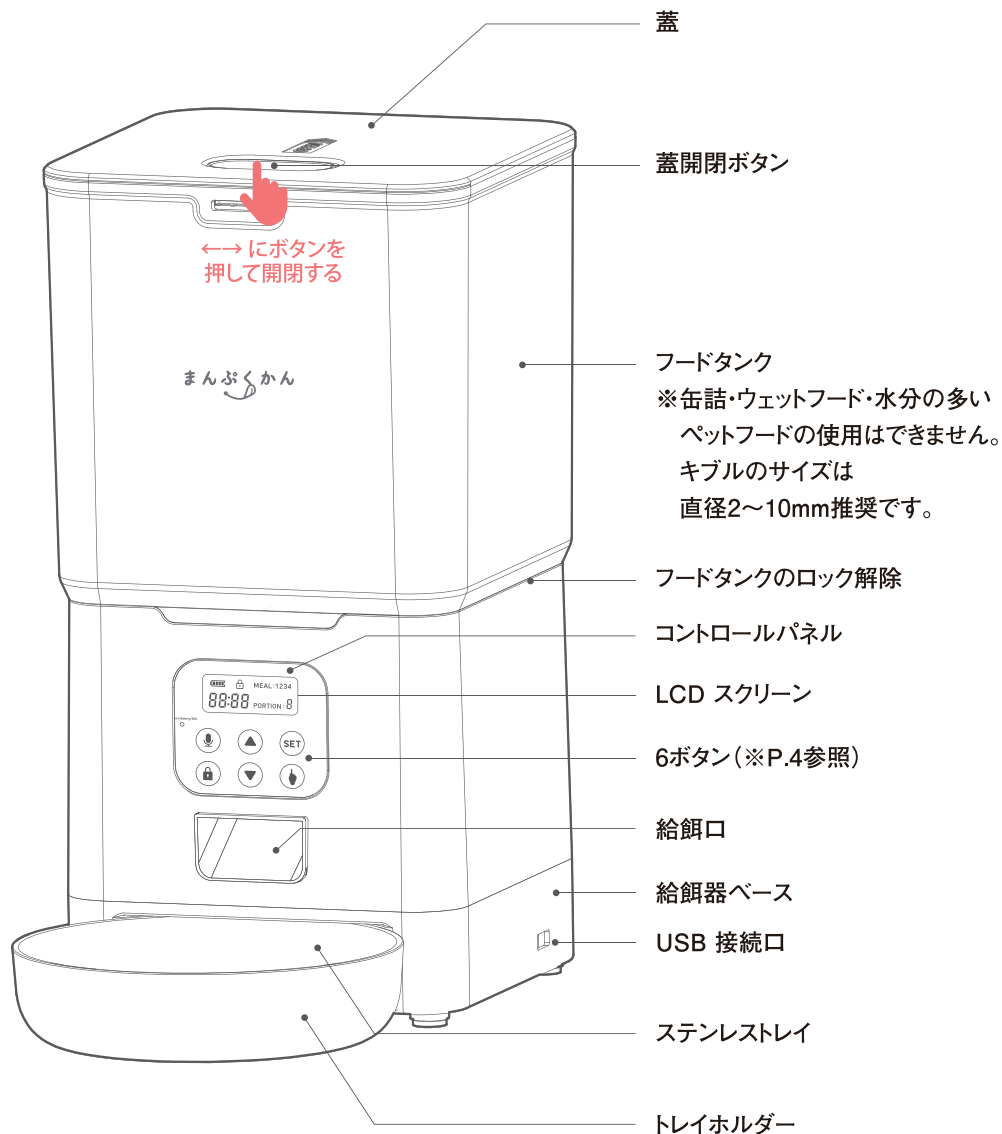
■安全上のご注意	1
■本体各部名称	2
■コントロールパネルについて	4
□ボタン操作ロック／解除について	5
□音声録音について	5
□時刻設定について	5
□給餌時間の設定について	6
□給餌量の設定について	6
□手差しをする場合	6
■組み立て方法	7
■乾燥剤について	8
□乾燥剤の設置方法	8
□乾燥剤の取り替え目安	8
■電源接続について	9
■フードタンクへの補充方法	10
■お手入れ方法／分解方法／詰まった場合	11
□お手入れ方法	11
□分解方法	11
□ペットフードが詰まった場合	11
■トラブルシューティング	12

安全上のご注意



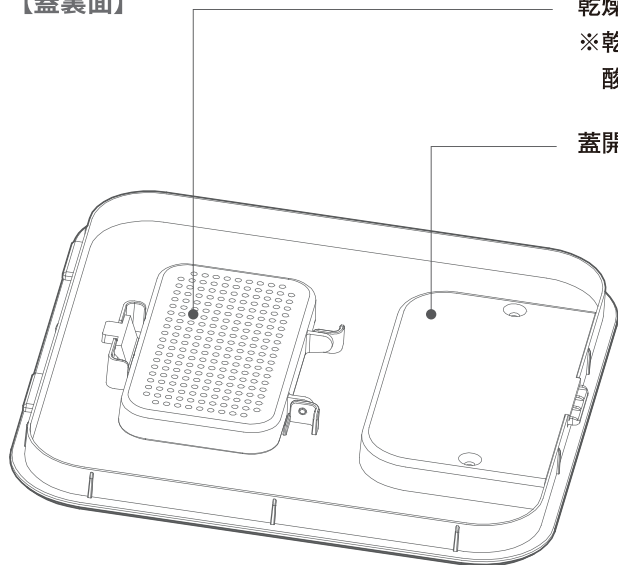
- 本製品は猫及び小型犬にのみ適用されます。
- 本製品は室内でのご使用に限ります。
- フードタンク・フードトレイ以外の部品を取り外さないでください。
- 給餌器本体の上に荷物を置かないでください。
- 給餌器本体を-20℃以下の低温環境に設置または放置しないでください。
- 本製品は12歳以上の人に適用されます。お子様が使用する場合は、保護者が注意監督してください。
- 勝手に本製品を分解しないでください。もし給餌器本体に何か故障や破損があった場合は、直ちにサポートにご連絡してください。
- 本製品は2～10mmの乾燥ペットフードに適用されます。給餌器本体には乾燥ペットフード以外の物を絶対に入れないでください。
- 長時間外出する前に、電源の供給を確認し、十分な電力供給を確保してください。
- 感電防止のために、USB電源ケーブルを使用する場合はUSB電源ケーブルまたはUSB端子差込口を水または他の液体で濡らさないでください。メーカーの推奨または販売するUSB電源ケーブルのみをご使用ください。
- フードタンク・フードトレイ以外の給餌器本体を水または他の液体で濡らさないでください。本製品の電子部品が破損する恐れがあります。
- すべての包装材料を適切に廃棄処理を行ってください。一部の部品はビニール袋で包装されている場合がございます。包装のビニール袋は窒息事故を引き起こす場合がございます。お子様とペットの届かない場所に廃棄処理を行ってください。
- 給餌器に電源を入れた後、動作確認を必ず行ってください。USB電源ケーブルまたはUSB端子差込口が水または他の液体で、濡れていないかを確認してください。濡れた状態でUSB端子差込口に差し込まないでください。給餌器本体が転倒しないように、壁際に置いてください。
- 給餌器本体を使って、目的以外の用途でご使用にならないでください。メーカーが推奨していないまたは市販のコードを使用して事故が起きた場合は、メーカーは法的責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

本体各部名称



本体各部名称

【蓋裏面】

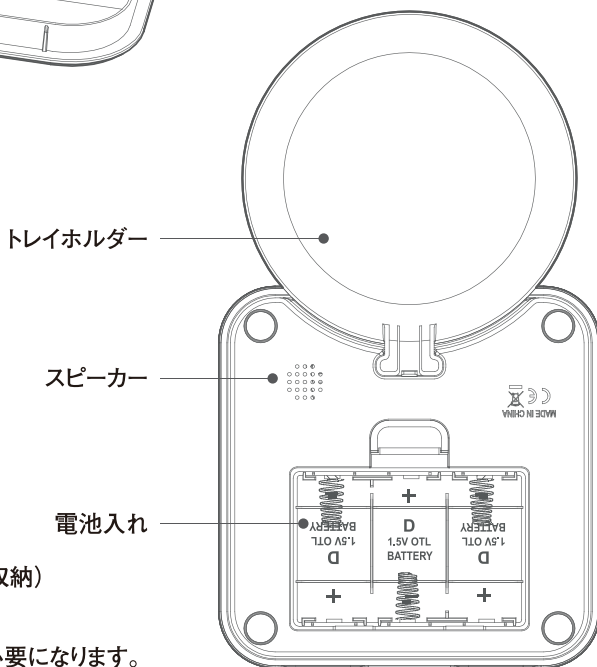


乾燥剤ボックス

※乾燥剤はタンク内の湿気による、ペットフードの酸化を防ぎ、新鮮に保つことができます。

蓋開閉ボタンのロック

【給餌器底面】



トレイホルダー

スピーカー

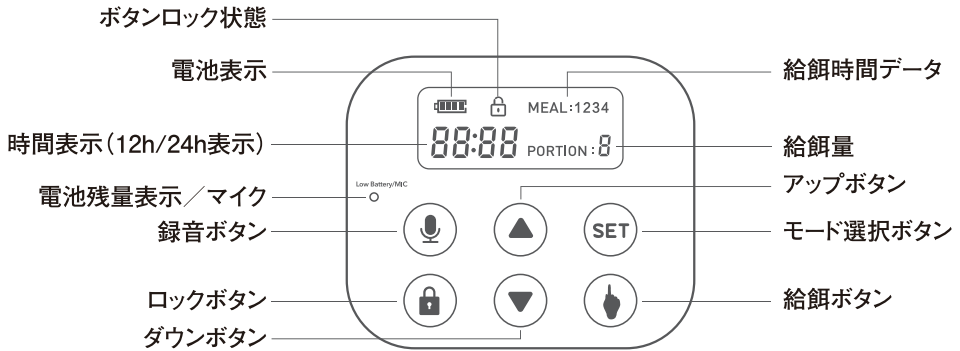
電池入れ

【付属品】

- 自動給餌器
- USB電源ケーブル
- ステンレストレイ(トレイホルダーに収納)
- トレイホルダー

※(別途)単1アルカリ乾電池3本が必要になります。

コントロールパネルについて



ボタン	名称	働き
	録音ボタン	2秒押すと開始音がなり録音を開始することができます 押したまま 約10秒間ほど 音声を録音することができます
	ロックボタン	他のボタンをロックする / 解除することができます ※操作をしないと 約20秒後 に自動でロックします
	アップボタン	数値を増やすことができます (短押しで1つ増 / 長押しで自動増)
	ダウンボタン	数値を減らすことができます (短押しで1つ減 / 長押しで自動減)
	モード選択ボタン	時間設定 / 給餌時間 / 給餌量の選択ができます
	給餌ボタン	押すとすぐに給餌ができます

コントロールパネルについて

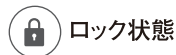
1. ボタン操作ロック／解除について

給餌器本体の設定ボタンを操作する前にロック状態かを確認してください。

解除する場合は、「ロックボタン」を短押しすると、解除できます。

またロックをする場合は、「ロックボタン」を短押しすると、ボタン操作をロックできます。

何も操作をしていない状態の場合、自動で20秒後にロックされます。



ロック状態



解除状態

2. 音声録音について

録音を開始する場合は、「マイクボタン」を2秒ほど短押しすると、

「マイクボタン」が赤くなり録音開始の音がなります。

「マイクボタン」ボタンを離すと録音が終了します。

音声録音する場合は、「マイクボタン」を長押ししたまま、録音したい

内容を吹き込んでください。約10秒間録音ができます。

録音が保存されると2回、保存完了の音がなります。



録音開始



長押し
10秒録音

3. 時刻設定について

時間設定モードにするには、「モード選択ボタン」を長押しすると、

時間設定モードに切り替わります。

時刻設定する場合は、「アップボタン」「ダウンボタン」を長押し

で増減し、時刻の設定ができます。

最後に「モード選択ボタン」を押すと時刻設定が完了します。



長押し
モード切替



数値を増やす



数値を減らす

数字が点滅



何時の設定



数字が点滅

何分の設定

コントロールパネルについて

4. 給餌時間の設定について

時刻設定が完了して、「モード選択ボタン」を再度短押しすると、給餌時間の設定モードに切り替わります。

1日の給餌設定は合計4回の時間を設定することができます。時刻の設定と同様に「アップボタン」「ダウンボタン」を長押しで増減し、時刻の設定ができます。

最後に「モード選択ボタン」を押すと時刻設定が完了します。



何時の設定



何分の設定

現在のシステム時刻、または食事の予定時刻を表示します。(12時間／24時間表示可能)

5. 給餌量の設定について

給餌時間が完了して、「モード選択ボタン」を再度短押しして、” PORTION ”の横の数字が点滅すると給餌量の設定モードに切り替わります。

各給餌時間にあわせた給餌量設定は「アップボタン」「ダウンボタン」を長押しで増減し、「モード選択ボタン」で確定すると設定が完了します。※合計4回の給餌時間の給餌量を設定できます。



短押し



■ 次の設定へ

■ 設定決定完了



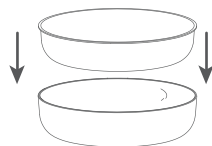
数字が点滅

6. 手差しをする場合(※給餌スケジュールに影響しません)

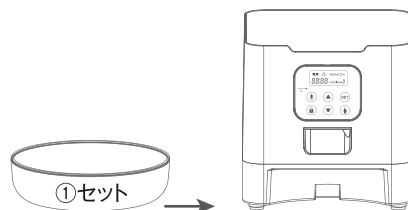
ボタン操作のロックを解除状態で、1度「給餌ボタン」を短押しすると、1回分の手差しができます。ボタンを短押し1回につき、1度給餌されます。(小さじ2杯分)

組み立て方法

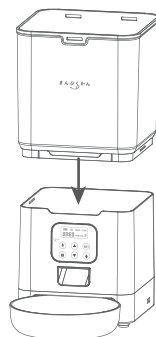
①トレイホルダーにステンレストレイを重ねます。



②給餌器ベースに①のセットを差し込みます。

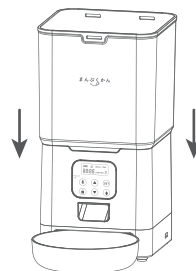


③給餌器ベースの上部にフードタンクをはめ込みます。



④フードタンクに蓋を取り付けて完了です。

※蓋を閉めると、蓋の重みでしっかりカチッとはまります。

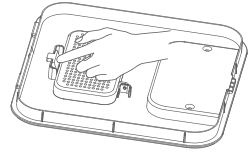


乾燥剤について

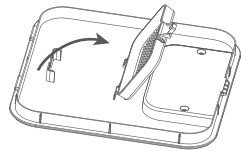
1.乾燥剤の設置方法

乾燥剤は、タンク内の湿気や臭いを取り除くことができます。ペットフードを酸化ダメージから守り、常に新鮮な状態を保つことができます。

①蓋の裏にある乾燥剤ボックスの爪を押しロックを解除します。

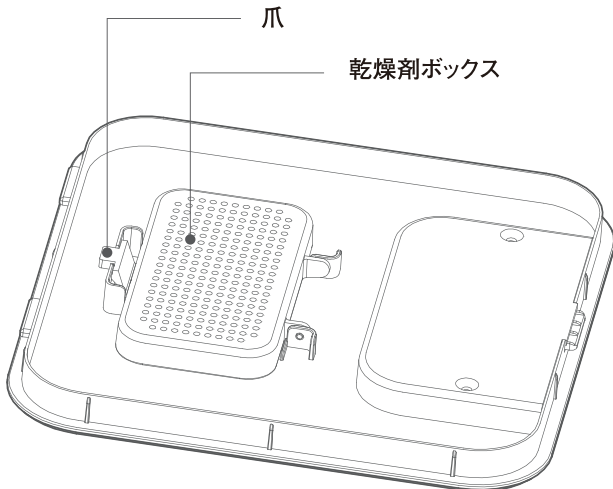
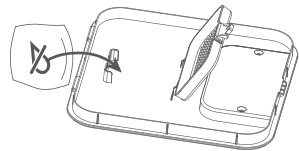


②ロックが解除されると、乾燥剤ボックスの蓋が開きます。



③乾燥剤ボックス内におさまるサイズの乾燥剤を中に入れて完了です。

※乾燥剤が湿気や水に触れないようにご注意ください。



2.乾燥剤の取り替え目安

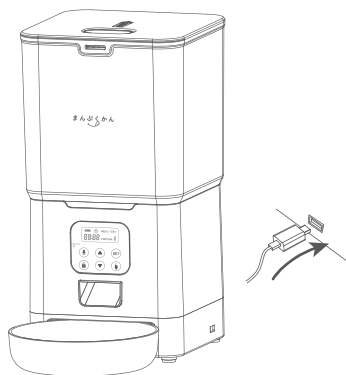
カビが発生しないように、乾燥剤は15日ごとに交換することをお勧めします。

蓋の掃除をする場合は、乾燥剤を必ず外してから行ってください。カビが発生する原因となります。

電源接続について

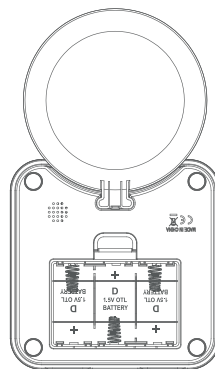
電源の接続方法は2通りあります。

- 1) 付属のUSB電源ケーブルをUSB端子差込口に差し込んで電源接続します。



- 2) 本体底面の電池入れを開き、別売の単1アルカリ乾電池を3本セットし、電源接続します。
※停電時などの備えとして乾電池を設置することをお勧めします。
※電池は付属しません。

【給餌器底面】



注意事項

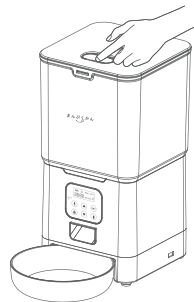
電源に接続する前に、必ず全ての部品が完全に乾いていることを確認してください。
濡れている状態でのご使用は、感電・事故の原因となります。ご注意ください。

電池残量が少ない場合、コントロールパネルの画面の左側にある電池残量アイコンが点滅します。
出張・旅行などをする前に、必ずバッテリー残量を確認ください。
長時間給餌器を使用しない場合は、必ず単3アルカリ乾電池を外してください。
火災・事故の原因となります。ご注意ください。

フードタンクへの補充方法

フードタンクには必ず乾いたペッドフードを入れてください。

①蓋の上部にある蓋開閉ボタンを指で動かして開閉します。



②ロックが解除したら、蓋を外します。



③フードタンクに必要量乾いたペッドフードを入れます。



注意事項

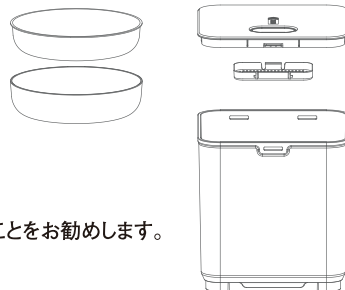
湿気ってしまったペッドフードは必ず破棄して、新しく乾いたペッドフードに入れ替えてください。

お手入れ方法／分解方法／詰まった場合

1.お手入れ方法

定期的に給餌器は掃除をすることをお勧めします。

- フードタンク
- ステンレストレイ・トレイホルダー
- 蓋



水洗い可能です。冷たい水またはぬるま湯と石鹸などで手洗いすることをお勧めします。

水洗い後は、必ずしっかり乾燥させてから組み立ててください。

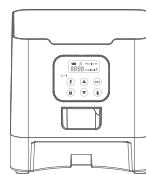
※蓋のお手入れの場合は、乾燥剤を必ず外してから、手洗いしてください。

必ずしっかり乾燥させてから乾燥剤を設置してご使用ください。

- 給餌器ベース

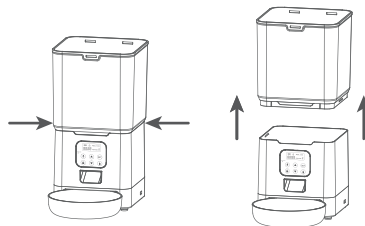
水洗いできません。乾いた布できれいに拭き取り掃除してください。

※精密機器に水が侵入しないように十分ご注意ください。



2.分解方法

フードタンクのロック解除ボタンを押しながら、
フードタンクを上を持ち上げると分解できます。



3.ペットフードが詰まった場合

フードタンクや給餌口にペットフードが詰まった場合、
フードタンクの両側のロック解除押し、コントロール
パネルの給餌ボタンを数回押し、詰まっているペット
フードを除去してください。



数回押す

トラブルシューティング

問 題	解決方法
ボタン操作ができない	ボタン操作を2分間しないと自動でロックされます。 ロックボタンを押して解除してからご使用ください。
ペットフードが詰まっている	必ず、ドライフードをご使用ください。 キブルのサイズは直径2～10mm程度を目安にしてください。 異物が置かれていないか、フードタンクを分解し、給餌口を確認 ください。また、フードタンクの中も確認ください。
給餌量が正確ではない コントロールパネルの画面の 数字が薄い または機能が正しく動作しない	電池残量が少なくなっていないか、USB電源ケーブルが接続 されているか、乾電池の装着がされているかを確認してください。 しばらく使用していて問題が発生した場合は、電池残量が少なく なっていることが主な原因です。新しい乾電池に交換し、電源 アダプターを接続して給電してください。
清掃がしたい	本製品を屋外に設置したり、雨にさらしたりすることはお控えくだ さい。事故・故障の原因となります。 掃除をする時は、フードタンクを分解し、水が侵入しないように 十分に注意をしながら、” お手入れ方法 ”に従って清掃ください。